

都市再生整備計画 事後評価シート
小淵沢駅周辺地区

平成23年3月

山梨県北杜市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	山梨県		市町村名	北杜市		地区名	小淵沢駅周辺地区			面積	99ha		
交付期間	平成18年度～平成22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	1,821.0百万円	国費率	0.412				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路事業(市道西1級14号線(二線橋含む)・市道西1級18号線)・地域生活基盤施設(情報板・地域防災施設)・高質空間形成施設(緑化施設等)										
		提案事業	まちづくり活動推進事業(小淵沢駅前地区)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名	①公園(やまなみほらし公園) ②地域生活基盤施設(小淵沢駅周辺)駅前広場 ③地域生活基盤施設(小淵沢駅周辺)ポケットパーク ④地域生活基盤施設(小淵沢駅周辺)駅北口広場 ⑤地域生活基盤施設(小淵沢駅周辺)駅北駐車場 ⑥高次都市施設(小淵沢駅周辺)観光交流センター ⑦高次都市施設(小淵沢駅周辺)駅南北自由通路			削除/追加の理由		①③地元協議会の中で再検討した結果事業をとりやめ。 ②④⑤⑥⑦JR東日本との協議の結果、期間内に事業実施が不可能なため、事業の取りやめ。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	
		提案事業	なし										
	新たに追加した事業	基幹事業	なし										
		提案事業	なし										
交付期間の変更	当初	平成18～22年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	なし											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
	指標1	移動時間	分	5	17	4	22	-	4	○	あり ●	西1級14号線の拡幅整備及び西1級16号線の整備により、町中心部を縦断する幹線道路の移動時間が短縮され、駅前へのアクセスも向上した。	平成23年9月
	指標2	駅乗降客数	人/年	501,200	17	506,200	22	-	490,560	×	あり ●	平成19年度はNHK大河ドラマ「風林火山」の放映などにより、駅乗降客数が増加し目標値を超えたが、その後減少している。高速道路の料金割引などの影響も考えられるが、周辺道路を整備したことにより駅利用者の利便性は向上した。	平成23年6月
指標3	イベントへの参加人数	人/回	2,500	17	2,800	22	-	2,800	○	あり ●	道路整備、散歩道整備によりイベント会場へのアクセスが改善しイベント参加者数の増加につながった。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
	その他の数値指標1	避難施設の屋内収容可能人数	人	144	17	-	302	-	-	-	●	既存の中学校体育館を建て替えると共に、中学校の体育施設というだけでなく、併せて災害に備えた防災機能をもつ施設となり、面積も広がったことから、屋内収容可能人数が増加した。	-
その他の数値指標2	小淵沢駅前観光案内所観光案内窓口利用者	人/年	13,770	17	-	15,312	-	-	-	●	道路整備により駅前へのアクセスが向上し駅前観光案内所の観光案内窓口利用者数の増加につながった。	平成23年4月	
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 市道西1級18号線の整備により、歩行者空間が確保できたため商店街が歩き易くなり、地域住民も商店街をきれいにしようという意欲・気運が高まり店舗の美化を行う所が見受けられた。 中学校体育館・サイン整備により、避難路及び避難場所が明確になり防災機能の強化ができた。 連絡舗道の整備により、商店街と駅とを結ぶ回避ルートが増え、観光客が商店街に行き易くなった。 												
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加プロセス	小淵沢まちづくり協議会	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 地域の意識を高め、地域の活性化に反映できるよう、自主的な活動の支援を行う。						
	持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

様式2-2 地区の概要

小淵沢駅周辺地区(山梨県北杜市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標 交通環境の改善と交流人口の拡大による地域振興を図る。 目標1 交通環境の改善-「誰にも便利な駅前づくり」 目標2 防災拠点の整備-「中心市街地を支える防災まちづくり」 目標3 交流人口の拡大による地域振興-「北杜市の観光玄関口づくり」	移動時間	単位: 分	5 H 17	4 H 22	4 H 22
	駅乗降客数	単位: 人/年	501,200 H 17	506,200 H 22	490,560 H 21
	イベントへの参加者数	単位: 人/回	2,500 H 17	2,800 H 22	2,800 H 22
	避難施設の屋内収容可能人数	単位: 人	144 H 17		302 H 22
	小淵沢駅前観光案内所の観光案内窓口利用者数	単位: 人/年	13,770 H 17		15,312 H 21



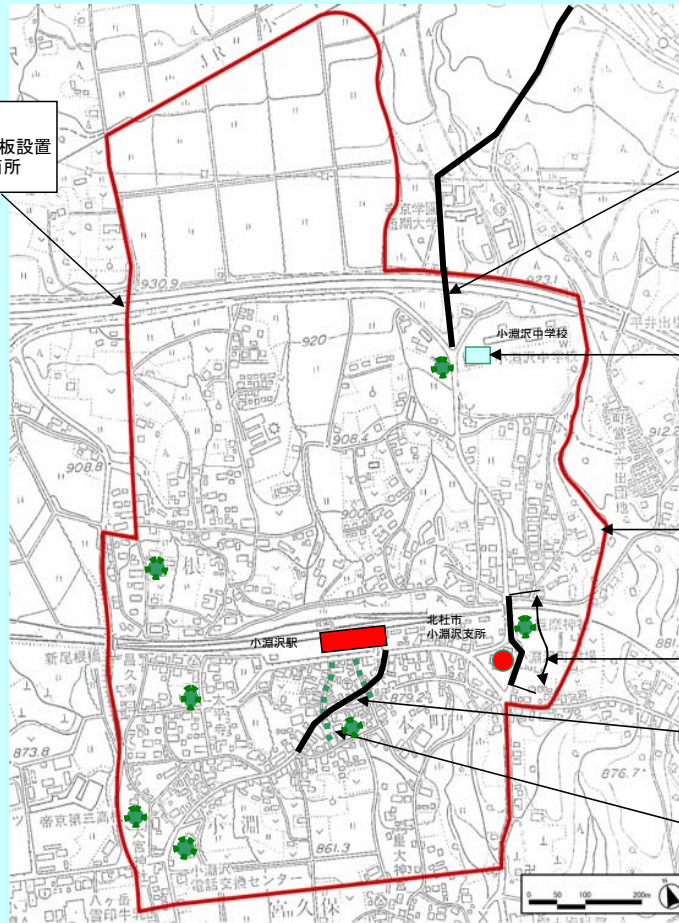
情報板設置



市道 西1級18号線整備



散歩道整備



■基幹事業
地域生活基盤施設 情報板設置
7箇所

○関連事業
緊急地方道路整備事業
市道西1級16号線

□基幹事業
地域生活基盤施設
小淵沢中学校体育館整備事業
解体
建築 1,813.86㎡

□提案事業
まちづくり活動推進事業
小淵沢元気なまちづくり活動推進事業
(区域全域)

■基幹事業
市道西1級14号線整備
道路整備・橋梁整備
L=190m (内こ線橋20m)

■基幹事業
市道西1級18号線整備
L=200m

■基幹事業
高質空間形成施設 緑化
施設等(散歩道整備)
部分 L=190m



小淵沢中学校体育館整備



市道 西1級14号線整備

まちの課題の変化	道路整備等により南北の一体化に向けた施設整備ができ観光客等の回遊性が向上した。 中学校体育館建て替えにより避難施設の屋内収容可能人数が増加し地域防災機能が強化された。 今後は観光客を引き寄せるしくみづくりや車で訪れる観光客に対する駅前広場及び駐車場整備が課題である。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	商店街及び地元活動団体と協力し、回遊マップや施設案内の作成等PRの強化やイベントの開催等、観光客を引き寄せるしくみづくりを行う。 地域防災施設の役割・機能等を地域住民に周知するとともに防災意識の向上を図り、あんしん・安全なまちづくりを行う。 駅周辺の道路整備を行い駅へのアクセスは向上したが、駅前ロータリーや駅前広場が未整備であるため、今後はこれらの整備を行う。